

平成23年度ピアサポーター養成研修（兵庫県委託事業）

NPO法人 日本ホスピス・在宅ケア研究会 がん患者さんへのピアサポーター養成講座

2人に1人ががんになると言われています。医療も益々進歩し、治療の選択肢も多種多様となっています。緩和ケアについて理解を深めるために、同じ疾患を抱えるピア（peer）の立場から、病を持った経験に根ざした理解と共感をもとに、がん患者さんが「自分の人生（そして治療）を自分なりに生きていく（選択していく）こと」（＝自立生活）を支援するピアサポーターの養成が相談支援体制の充実を図る上で急務となっています。

そこで下記の通り養成講座を開催いたします。

日時：日程は下記一覧をご覧ください。すべて10時～16時

場所：臨床研究情報センター第2,3研修室（24.3.8のみ兵庫県民会館会議室福）

神戸市中央区港島南町1丁目5番地4号 TEL/078-306-3655 FAX/078-306-3656

対象者：がん患者（罹患もしくは手術後3年経過）もしくはその家族

受講料：5000円【全6回分】（定員80名）

申込方法：裏面に詳細を記入の上 f a x、メールでお申し込みください。

兵庫県では在宅療養を進める事業の一環として上記事業を委託し、相談支援体制の充実を図ります。

日程	午前	午後
23.12.18 (日)	ピアカウンセリングの意義と役割 ホスピスケアにおける支援者の意義と役割 訪問看護ステーションピース 石口房子	ホスピスケアとチームケア 訪問看護ステーションピース 所長 石口 房子
24.1.15(日)	ホスピスケアのための精神腫瘍学 長尾クリニック院長 長尾和宏	がんの基礎知識 兵庫県立西宮病院 榎原啓之
24.2.5(日)	がん治療と緩和ケア 関本クリニック院長 関本雅子	【実習】電話相談実習
24.2.17(金)	カウンセリングについて 兵庫県立がんセンター緩和ケアチーム 看護師 伊藤 由美子	【実習】電話相談実習
24.2.27(月)	在宅ホスピスケア 訪問看護ほすぴす認定看護師 市橋正子 【実習】電話相談実習	患者の権利と義務 芦屋西宮市民法律事務所 弁護士 津久井進
24.3.8(木)	【実習】電話相談実習	がん相談業務から見えるもの 石口房子

【実習担当】 広島ホスピスケアをすすめる会 石口房子(看護師) 大石睦子(乳がん患者)

〒651-2109 神戸市西区前開南町1-2-1 阪神高齢者・障害者支援ネットワーク内
日本ホスピス・在宅ケア研究会 担当 事務局 梅垣 由美子
: 050-5532-8813 FAX : 078-977-0224 E-mail : kobe@hospice.jp

参加申込書

fax 078-977-0224

受信後1週間以内にこちらからご連絡させていただきます。

ふりがな 名前	男・女 (才)
住所	〒
電話番号 Fax番号	あればe-mail
疾患部位	(発病 年)ご本人・ご家族
現在の 状況	

【臨床研究情報センター】ポートライナー先端医療センター前駅下車 【兵庫県民会館】

